





# 記入例

リサイクル阻害要因説明書 (当初・変更)

目標値に達しない場合に作成し、設計書に添付

別添4

発注機関名	〇〇土木事務所	工 事 名	〇〇〇〇工事
施 工 場 所	〇〇市〇〇町〇〇地内	工 期	
工 事 概 要			

I. 建設資材利用計画・実績 (再生資源利用率)

[ ]内: 目標値、( )内: 達成値	土 砂	※ 砕 石	※ アスファルト混合物
再生資源利用率の目標値を達成できない理由	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )
再生材の供給場所がない		○	○
再生材の規格が使用に適合しない	○		
その他 (下の括弧内に記入)			

その他

II. 建設副産物搬出計画・実績 (「再資源化率」及び「再資源化・縮減率」)

1. 建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊

[ ]内: 目標値、( )内: 達成値	建設発生土 (再資源化率)	コンクリート塊 (再資源化率)	アスファルト・コンクリート塊 (再資源化率)
目標値を達成できない理由	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )
他に再利用できる現場がない	○		
再利用できる現場の要求する規格に適合しない			○
有害物質が混入している		○	
再資源化施設がない			
その他 (下の括弧内に記入)			

その他

## 2. 建設汚泥、建設発生木材、建設混合廃棄物

[ ]内：目標値、( )内：達成値	建設汚泥 (再資源化・縮減率)	建設発生木材 (再資源化率)	建設発生木材 (再資源化・縮減率)
目標値を達成できない理由	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )	[ 〇〇% ] ( 〇〇% )
他に再利用できる現場がない			○
再利用できる現場の要求する規格に適合しない	○		
有害物質が混入している			
再資源化施設がない		○	
その他（下の括弧内に記入）			

その他

注1) 当初における「再生資源利用率」及び「再資源化率」、「再資源化・縮減率」の目標値は、「長崎県建設リサイクル公共工事アクションプログラム」において定める目標値とする。

注2) 当初における達成値は、リサイクル計画書（積算段階）＜別添3＞の⑤再生資源利用率、⑩再資源化率等（「再資源化率」及び「再資源化・縮減率」）と同値になることとする。

注3) 変更時における目標値は、積算時における達成値（「再生資源利用率」及び「再資源化率」、「再資源化・縮減率」）とする。

注4) それぞれの品目で再生資源利用率、再資源化率及び再資源化・縮減率がそれぞれの目標値に達しない場合は、該当品目の理由の欄に○印を付ける。

理由の欄に該当するものがない場合には、「その他」の欄に○印を付け、下の括弧内に具体的理由を記述する。